

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

(別紙2-4)

法人名	(有)池ちゃん家・ドリームケア	代表者	殿岡 裕	法人・事業所の特徴	「通い・泊まり・訪問」でシームレスな介護を家庭的な雰囲気の中で提供している。
事業所名	小規模多機能ホーム「池ちゃん家」焼津	管理者	長島真美		

出席者	市町村職員	知見を有する人	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	1人	1人	0人	4人	0人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	分かりやすい言葉でまとめ評価してもらいやすいようにしていく	報告書や新聞を配布することで事業所の状況を発信することができた。	そのまま継続して資料等作成して頂きたいと思う。	分かりやすい言葉の表現をし評価してもらおう。
B. 事業所のしつらえ・環境	面会しやすい時間帯をご家族に伝えておく。地域の方に事業所がどんな所か理解してもらえよう情報を発信していく。	家族には面会しやすい時間を伝え対応を行った。地域の方には事業所で行われるイベントを発信し参加してもらえた。また地域のイベントにも参加することができた。	地域の方が相談に来やすい所であれば良いと思う。	家族がや地域の方が訪問に来た際、活動の様子や状況などを伝えていく。
C. 事業所と地域のかかわり	町内会長さんや民生委員さんとの関係を築き、地域の行事などを周知し参加していく。	地域のイベントに参加することができた。	訪問した際、スタッフが明るく挨拶をしてくれており雰囲気は良いと思う。報告の中でも地域の行事やイベントに極力参加してくれていると思う。	地域のイベントへの参加が継続できるよう町内会長さんや民生委員さんから情報を収集していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	来年度から組に入れてもらう予定のため回覧板を活用し事業所の情報を地域に発信していく。	組に入れてもらう事は出来なかったが民生委員さんや町内会長さん伝いに情報を発信できた。	地域の民生委員などから地域の事を知らせてもらうと良いと思う。	民生委員や町内会長さんに情報を伝えまた情報をもらいながら地域の活動を把握していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	外部の方にも分かるよう新聞や利用者の状況等が目で見えてわかるように示していく。参加家族を増やしていく。	運営推進会議に毎回違う介護職員が参加できている。利用者状況等が目で見えてわかる表の作成を行った。	利用者の状況や事故件数などが分かる表があり良いと思う。また家族の意見が聞けることは良い事だと思う。新聞も家族にも配ると良いと思う。	新聞の作成や状況が目で見えてわかる表を作成していく。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練の体験は継続していく。避難方法、経路、協力体制について民生委員さんと共有する。	感染症予防をし事業所の防災訓練に参加していただいた。民生委員さんから貴重な意見を聞くことができ課題もみえた。	防災訓練に参加し避難時の方法やAEDの使用方法を理解することができた。	避難の際の介助方法等が外部の方がみて分かりやすいものを作成し随時更新していく。